

リノベーションの工事に関わる実践的研究

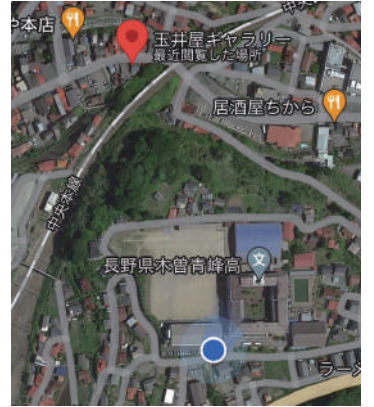
木曽青峰高校

青木 一武 五月日 俊男

福海 我空 久保 岳士

研究動機・背景

- 動機・・・木曽郡内に多くある空き家をどう活用するか、空き家を改良しどのように使用するか考える。
- 背景・・・木曽には多くの空き家が点在しており、その空き家を利用して少しでも地域に貢献するため。



リノベーションについて

- 木曽福島八沢地区にある玉井屋ギャラリーさんにリノベーションの場所を提供していただきました。建物の間取りを計測し図面を作成しスペースの利用方法について持ち主の方と打ち合わせした結果、玉井屋一階部分にある玄関部（昔は魚屋として使用されていた）の内壁天井部分の塗装を考えていると相談がありました。
- 塗装するにあたってどの種類のペンキを使用したらいいか、使用時の注意点を調べました。私たちが塗装するのは内壁、天井の塗装なので屋内でも使え、素材の木材に適し人体にも優しい水性酢酸ビニル樹脂エマルジョンペイントにしました。この塗料は人体への悪影響がないため適しています。



(before)

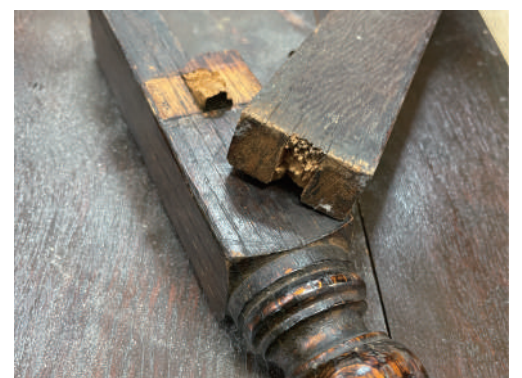


(after)



テーブルの修繕について

- まず、テーブル全体の状態を確認しました。確認をして分かったことは、全体的に傷が多かったこと、テーブルの天板部分の金具が錆びたり変形したりしていたこと、片方の天板の部品が欠けていたこと、脚のパーツが壊れていたり無くなっていたりしていることが分かりました。オーナーの希望もあり、できるだけ形色ともに原型に近い形で再現することを、心がけました。
- まず本体のがたつきが多かったので、テーブルを部品化しました。塗装面も劣化していたため、部品すべてにペーパーがけを行い古い塗装をまんべんなく落としました。元の色に近い生地着色でその後サンディングシーラーを施し研磨をして仕上げに入りました。次にサンディングをしていき仕上げに入りどんな色にするかはオーナーの方と話し合い暗いこげ茶色にしました。まず、塗装が終わりパーツを組み立てました。立てました。ホゾ、ホゾ穴の寸法確認を忘れてしまい脚割れが生じてしまったことが最大のミスでした。玉井屋さんに済まない気持ちでいっぱいです。



(before)

(after)



反省・感想

- 感想・・・完璧な作業をすることの難しさを知り一人ひとり成長できるいい機会になった。
- 反省・・・全員でそろって作業する時間を、十分に確保できなかった。